



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2017年 6月26日 No.181

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

学校のとなりは 歴史的野外劇場「楽棧敷」

でまえじゆぎょう おとす ながとしりつふかわしょうがっこう こたか おか ばちじょう やがいげきじょう
 出前授業で訪れた長門市立深川小学校のとなりの小高い丘には、すり鉢状の野外劇場
 「楽棧敷」(国指定重要有形民俗文化財)があります。天然の地形を利用した劇場で、谷底の
 おどりにわ おど は いしがき く かいだんじょう ぼていけい かんらんせき かせ
 踊庭(踊り場)から石垣を組み、階段状に馬蹄形の観覧席が重なります。ちょうど、ローマ
 のコロッセオをイメージさせる作りです。赤崎神社に奉納する踊りを観覧する場として、江戸
 時代に整備されました。最上段に上がるとかなりの高さがあり、踊庭で手をたたくと音が
 はんきょう せいび さいじょうだん あ たか おどりにわ て おど おと
 反響するのがよくわかりました。これからも踊りと共に受け継いで欲しい地域の宝ですね。



踊庭から見た楽棧敷



馬蹄形(馬の蹄鉄)に作られた観覧席



深川小学校

ふかわしょうがっこう きたうらかいどう ひがし む むらたせいふうきねんかん むらたせいふう ばくまつ
 深川小学校から北浦街道を東に向かうと村田清風記念館があります。村田清風は、幕末の
 ちょうしゅうはん せいじか はんせいいかかく おこな ひと ようしょうき まいにちおうふく みち はぎ めいりんかん
 長州藩の政治家で藩政改革を行った人です。幼少期、毎日往復40kmの道のりを萩の明倫館ま
 かよ べんがく へげ はんせい かか どうじ はん しゃっきん こま せいふう しっそけんやく
 で通い、勉学に励みました。藩政に関わった当時、藩は借金に困っていました。清風は、「質素儉約」、
 こめ しお かみ せいざん すす よんぱくせいざく しものせき つうか かいせん あいて しゅうにゅう え こしにかた
 米・塩・紙・ろうの生産を進める「四白政策」、下関を通過する廻船を相手に収入を得る「越荷方」
 などによって財政を立て直しました。また、外国船が日本に現れるようになり、海の守りの必要性
 ざいせい た なおし がいくせん にほん あらわ うみ まも ひつようせい
 を説き、羽賀台の大演習を行うなど軍隊の整備を進めました。

政治から退いた後、清風は近郷の子弟教育に力を入れ、私塾「尊聖堂」を開き、学問と武道の教育
 の場としました。若い人材の育成に携わり、吉田松陰とも交流をもっていました。清風の意味は
 す ふ まさのすけ よしだしょういん ひ つ めいじいしん げんどうりよく
 周布政之助や吉田松陰らに引き継がれ明治維新の原動力となりました。参考文献『清風読本』長門市教育委員会



村田清風肖像画



写真協力 村田清風記念館



村田清風記念館



村田清風旧宅(国指定史跡)

山口博物館では、村田清風の改革を受け継いだ周布政之助の資料を展示中です